



豊平区役所総務企画課広聴係 〒062-8612 豊平区平岸 6 条10丁目 ←822-2400 内線214·215 FAX 813-3603

とよひら元気印(第22回)

ほそがい よう こ **細貝 陽子** さん(57)

専業農家 豊平区中の島在住



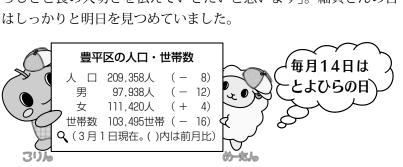
細貝さんは自宅の敷地内でシイタケや花などを栽培している、区内で数少ない専業農家です。収穫したものは特別な宣伝をせずに自宅で販売しているので、訪れる客はほとんどが口コミです。元は八百屋を営んでいましたが、市民農業講座「さっぽろ農学校」で学びながら、平成13年に農業者に認定されました。「夫と子どもの次に農業が好き。食べ方や育て方を説明するなど、お客さんとのやりとりができて楽しいです。夏はオープンガーデンもやっているんですよ」

細貝さんを含め「さっぽろ農学校」の卒業生は、札幌の農業を応援し、市民の農業理解を深めるため、平成18年にNPOを設立しました。「昨年は親子収穫体験を行いましたし、学校給食にトウモロコシを供給しました。食の安全・安心が注目されている中で、生産者と消費者の距離を縮めることが大切です。農業を通して何かできそうな気がします」

農業と子育ては同じ

「農業は、手を掛けて育てた作物が、実という形で応えてくれるところに魅力があります。子育ても同じで、愛情をたっぷり注げば子どもは立派に成長してくれる。愛情たっぷりの料理を作れば子どもはおいしく食べて次の世代にも伝えてくれると思います」と4人の子どもを育て上げた細貝さんの言葉には重みがあります。

農業について生き生きと話す細貝さんに将来の夢を聞くと「5年前に購入した南区の山林を花があふれる場所にして、そこで収穫体験の機会や地元の農産物を皆さんに提供することです。農業の素晴らしさと食の大切さを伝えていきたいと思います」。細貝さんの目はしっかりと明日を見つめていました。





▲5月~10月に開放しているオープンガーデン

豊平区ホームページ 「夢ひらく花ひらくとよひらく」 http://www.city.sapporo.jp/toyohira/ 豊平区広報番組「豊平インフォメーション」 FMアップル76.5MHz

毎週木曜日午前9時30分~